

令和7年度 千曲市立八幡小学校 教職員 非違行為防止研修 報告

令和7年度も、八幡小学校の教職員として、児童、保護者・地域のみなさんに信頼されるよう、非違行為防止研修に取り組んでまいりました。

- 4月
 - 新年度のスタートにあたり非違行為を起こさない誓いを込めて「誓い」を自署した。
 - 自らの「ヒヤリ・ハット」の経験をもとに、事故を未然に防ぐあり方や、Eメール送信時のデータの形式や送信チェック体制について確認した。
- 5月
 - 長野県教育委員会資料「非違行為防止のために全ての教職員が取り組むこと」を読み、自分事としてとらえながら小集団で話し合った。同僚性を高めたり教育相談を活用したりするなど、一人で悩まないことを確認した。
- 6月
 - 水泳学習の開始に伴い「児童生徒等に対する性暴力関係」に触れながら、標準例を確認し、最悪の事態を想定した行動判断をすることを確認。
- 7月
 - 事例をもとに、道路交通法や個人・同僚・管理職の立場からできる非違行為防止策を再確認した。また、チェックポイントで自己採点をした。
- 8月
 - 長野県交通安全教育支援センターより講師を迎え、酔酩状態を体験したり行政処分等について研修を深めたりした。PTA 会長にオブザーバー参加していただいた。
 - 「誓い」を再確認し自署した。
- 9月
 - 新聞記事をもとに、「体罰」の法律上の規定を確認するとともに「暴言」の扱いや「パワーハラスメント」について小集団で意見交換をした。時代に合わせて柔軟に対応し指導するあり方について考えを深めた。
- 10月
 - 資料をもとに、児童とのコミュニケーションやスキンシップのあり方や同僚としてのあり方について小集団で話し合った。風通しのよい関係性の構築を願う意見が出された。
- 11月
 - 児童や保護者と相談する際に心掛けていることや自己の感情を制御するための方策などについて小集団で意見交換をした。本校の相談体制を職員も活用することを勧めた。
- 12月
 - 年末年始に際して、飲酒運転に基因する反社会的行為について再確認し、飲酒を伴う集まりの際の帰宅方法についても再確認した。
- 1月
 - 3学期始業前に、「誓い」を再確認するとともに、八幡小学校から絶対に非違行為を出さないと誓いを込めて自署した。
 - 体罰未然防止セルフチェックを行い、結果をもとに小集団で互いの姿勢について共有した。
- 2月
 - 文部科学省の資料をもとに、教職員の選挙運動禁止を再確認するとともに、違反行為の例や関連する法令の具体を研修した。
- 3月
 - 長野県のこれまでの事例について学び、八幡小学校の職員として大切にすること柄や職場体制づくりを確認した。

資料の読み合わせやチェックリストの活用、同僚との意見交換、講師のお話など、多くの事例から学び、常に自分事としてとらえ、非違行為防止への意識を高めて研修に取り組んでまいりました。

今後も、「信頼される八幡小学校の教職員」を目指して研修を重ねてまいります。